



内閣府

《平成26年度子ども・若者育成支援のための地域連携推進事業》

## 中部ブロック研修会 【御 案 内】

- ◇日 時 平成26年9月29日（月）10：00～14：30
- ◇場 所 金沢勤労者プラザ（石川県金沢市）
- ◇主 催 内閣府
- ◇対 象 各都道府県から推薦された青少年育成指導者，少年補導委員  
及び青少年の健全育成を図る活動を行っている団体の職員等

### \* プログラム \*

#### 【午前の部】

- 10：00～10：30 開会あいさつ（石川県）  
子ども・若者育成支援施策について（内閣府）
- 10：30～12：00 講 演「青少年の生きる力を育む体験活動」  
明石 要一（千葉大学名誉教授・千葉敬愛短期大学学長）
- 12：00～13：00 休 憩

#### 【午後の部】

- 13：00～14：30 専門研修会A「子どもの問題 いかに関解決するか」  
魚住 絹代（くずは心理教育センター長）  
専門研修会B「青少年育成者の養成はどうすればよいか」  
明石 要一（千葉大学名誉教授・千葉敬愛短期大学学長）
- 14：30 閉 会

（\* 敬称略）

## ＊講演内容＊

プログラム	講師	テーマ	内容
講演	明石 要一（千葉大学名誉教授・千葉敬愛短期大学学長）	青少年の生きる力を育む体験活動	社会の中で青少年の生きる力を育む体験活動の重要性や、「体験格差」を是正するための施策等について学ぶ。
専門研修会 A	魚住 絹代（くずは心理教育センター長）	子どもの問題いかに解決するか	現代の子どもの問題は経験則や熱意だけでは解決が困難である。数々の現場で子どもの問題解決の見立てと対応に当たってきた講師の実践に学ぶ（*音楽療法も体験予定）。
専門研修会 B	明石 要一（千葉大学名誉教授・千葉敬愛短期大学学長）	青少年育成者の養成はどうすればよいか	青少年育成者の資質に何が求められているか、どのような研修をすればその資質を獲得できるかについて学ぶ。

注）テーマ等は現時点では仮題であり、後日に変更になることもあります。

## ＊講師プロフィール＊

【明石 要一】千葉大学名誉教授・千葉敬愛短期大学学長

専門：教育社会学（青少年教育）。社会的活動：文部科学省中央教育審議会委員・同省中央教育審議会生涯学習分科会会長・同省中央教育審議会スポーツ青少年分科会委員・埼玉県青少年問題審議会委員長・千葉県青少年問題審議会副議長ほか。著書：『がり勉じゃなかった人はなぜ高学歴・高収入で異性にモテるのか』（講談社）ほか。

【魚住 絹代】くずは心理教育センター長

少年院教官として非行少年・少女の立ち直りを支援。退官後、大阪府の小中学校で訪問指導アドバイザーやスクールソーシャルワーカーとして活躍。その活動はNHKクローズアップ現代やNHKスペシャルでも取り上げられる。著書：『子どもの問題いかに解決するか』（PHP新書）『母親が知らない娘の本音がわかる本』（大和出版）ほか。

## ＊お問い合わせ＊

内閣府 子ども若者・子育て施策総合推進室 青少年企画・啓発担当

電話：03（5253）2111（内線44201・44203）